

平成27年度 当初予算概要

まちとひとの成長戦略予算

一般会計202億500万円

「みんなの元気と調和でつくる暮らし満足都市」の実現を図るため、定住人口の増加や企業の立地維持などの将来投資事業を継続します。27年度は、「ひとづくり」や「豊かな産業づくり」などの将来を見据えた事業に重点を置いたメリハリのある予算としました。

財政課

☎995-1801

*当初予算前年度対比

	平成 27 年度予算	平成 26 年度予算
一 般 会 計	202億 500万円	196億1,000万円
水道事業会計	13億5,590万円	13億1,682万円
特 別 会 計	109億4,161万円	104億5,106万円
合 計	325億 251万円	313億7,788万円

*平成 27 年度 水道事業会計

	収 入	支 出
収 益 的	10億1,100万円	8億1,060万円
資 本 的	4,260万円	5億4,530万円

*平成 27 年度 土地開発公社会計

	収 入	支 出
収 益 的	5億 137万円	4億3,889万円
資 本 的	652万円	4億3,400万円

平成 27 年度予算

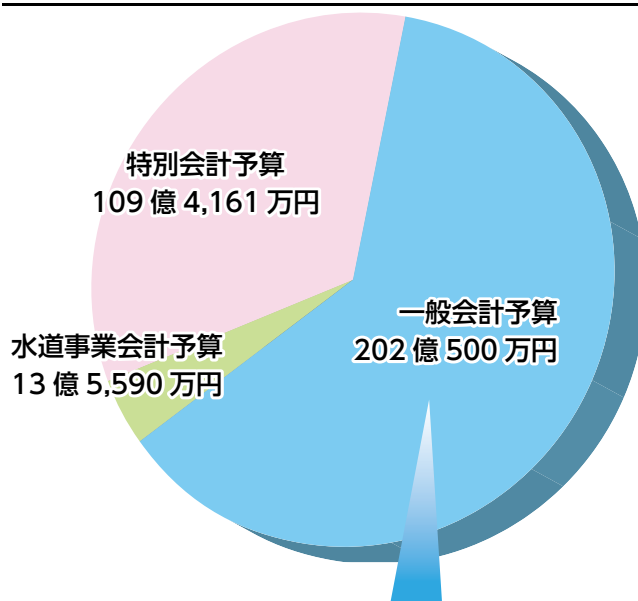
予 算 総 額 325 億 251 万円

(平成 26 年度 313 億 7,788 万円)

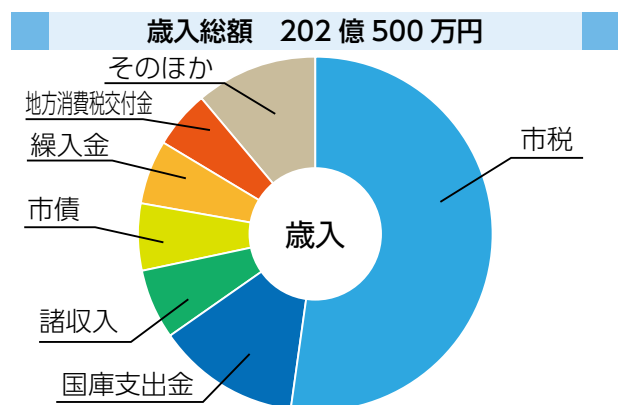
一 般 会 計 202 億 500 万円

(平成 26 年度 196 億 1,000 万円)

平成 27 年度 会計別予算

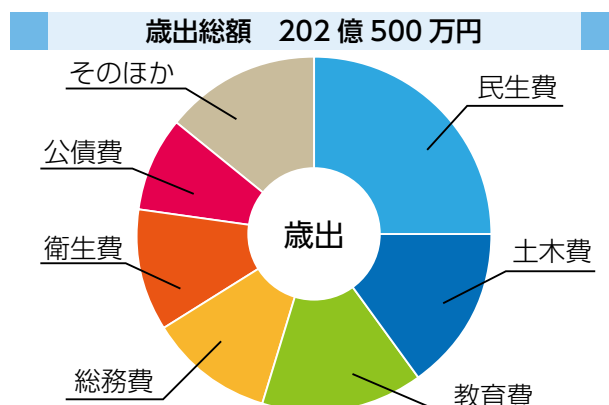


一般会計予算



歳入

市 税	106億 574万円	52.5%
国 庫 支 出 金	25億9,756万円	12.9%
諸 収 入	12億8,749万円	6.4%
市 債	12億3,790万円	6.1%
繰 入 金	11億9,860万円	5.9%
地方消費税交付金	10億5,000万円	5.2%
そ の ほ か	22億2,771万円	11.0%



歳出

民 生 費	50億5,985万円	25.0%
土 木 費	30億8,117万円	15.2%
教 育 費	29億5,628万円	14.6%
総 務 費	23億 439万円	11.4%
衛 生 費	22億6,030万円	11.2%
公 債 費	17億2,776万円	8.6%
そ の ほ か	28億1,525万円	14.0%

総予算額は前年度比3.6%の増

一般会計予算総額は、202億500万円で、前年度当初予算に比べ、5億9,500万円、3%の増となりました。特別会計は、総額109億4,161万円で、前年度当初予算に比べ、4億9,055万円、4.7%の増となりました。

また、水道事業会計は13億5,590万円で、前年度当初予算に比べ3,908万5,000円、3%の増となりました。一般会計、特別会計、水道事業会計を合わせた総予算額は、325億251万円となり、前年度当初予算に比べ、11億2,463万5,000円、3.6%の増となりました。

市債は前年度当初予算比12.6%の減

歳入のうち市税収入は、106億574万1,000円で前年度当初予算と比べ、7億2,902万3,000円、7.4%の増となりました。国庫支出金は、扶助費関連の民生費国庫負担金の増などのため、2.7%増の25億9,756万2,000円を見込みました。

繰入金は、11億9,860万3,000円です。そのうち財政調整基金の取り崩しは8億1,858万円で、前年度当初予算と比べ、5億5,216万5,000円の減を予定しています。市債は12億3,790万円で、前年度当初予算と比べ1億7,830万円、12.6%の減を見込みました。

「ひとづくり」のため、教育に力点を置いた予算

歳出の主な事業のうち、「ひとづくり」では、子どもに質の高い教育を提供できるように、新たに「学びの森」運営事業を開始します。ほんものとふれあう学習事業、学力向上ボランティア事業、幼児を対象とした外国文化ふれあい事業、少子化対策強化事業を、引き続き実施します。

「豊かな産業づくり」では、新たに立地する企業や、設備投資を行う既存の企業を応援するため、企業立地促進事業を実施します。

「快適なまちづくり」では、新規事業として、御殿場市と協力して（仮称）神山深良線整備事業を行います。また、長泉町と協力して新斎場整備基本計画策定事業を行います。裾野赤十字病院医師確保等支援事業や、裾野駅構内にエレベーターなどを整備するバリアフリー化事業に助成します。

主な新規事業としては、市民課の窓口業務の外部委託や、裾野市、三島市、長泉町で消防指令施設の共同運用を開始します。

継続事業のうち増額する主な事業は、当市の知名度アップを図るためのシティプロモーション推進事業、救助工作車、化学消防車更新などの消防車両整備事業などです。

都市計画税(3億9,600万円)の使途は

都市計画税は、総合的なまちづくりを行うため、街路整備など都市計画事業に要する費用の一部として活用されています。

■都市計画事業（現年度分）（単位：千円）

	事業費	構成比	財源内訳	
			特定財源	一般財源
裾野駅周辺整備費	759,982	35.6%	743,000	16,982
平松深良線街路費	231,126	10.8%	206,950	24,176
都市計画事業公債費	141,214	6.7%	0	141,214
下水道事業特別会計	1,002,012	46.9%	484,120	517,892
合計	2,134,334	100.0%	1,434,070	700,264

* 特定財源……国県支出金、地方債、負担金その他

平成27年度の一般会計予算を1カ月の家計簿に例えてみると

平成27年度一般会計予算を月収約48万1,000円の家庭（一般会計予算の3,500分の1）に置き換えてみると、次のようになります。

収入項目 (一般会計の項目)	金額	支出項目 (一般会計の項目)	金額
給料(市税)	252,500円	食費(人件費)	88,300円
雑収入(使用料など)	48,400円	医療費(扶助費)	69,100円
預金の取崩し(繰入金)	28,500円	光熱水費・通信費(物件費)	133,200円
親からの仕送り(国・県支出金など)	122,100円	家の増改築など(投資的経費)	92,400円
ローン借入れ(市債)	29,500円	子どもへの仕送り(特別会計への繰出金)	35,500円
		貯蓄(積立金など)	21,400円
		ローン返済(公債費)	41,100円
合計	481,000円	合計	481,000円

平成27年度の将来投資事業・新規事業・主要増額事業 総合計画の6本の柱に沿った実施計画を策定

平成27年度

主 要 事 業

実施計画は、市総合計画前期基本計画で示した施策を具体化するための計画です。市では、効率的で効果的な行財政運営を行うため、施策の貢献度や優先度、市への要望や社会の動きを参考にしながら、体系別に実施計画を策定しました。

27年度に計画した127億8,770万円の事業の中から、将来投資事業や新規事業、増額事業の主なものをお知らせします。

将来投資事業：事業の将来性に着目し重点的に取り組む事業

新規事業：平成27年度から新規に実施する事業

増額事業：継続事業のうち平成27年度から増額するもの

(単位：万円)

1. だれもが将来にわたってすこやかに暮らせる健康と福祉の「すその」

事業費総額 49億2,291万円

事務事業名	事業概要	事業費
増 裾野赤十字病院救急医療対策補助事業	年々増加する救急医療に対応するため、補助額を増額する。	5,400
増 裾野赤十字病院医療機器整備費補助事業	医療機器の充実を図るため、機器購入費を補助する。	1,500
増 裾野赤十字病院医師確保等支援事業	医師の確保を図るため、医師の事務負担を軽減するための職員を配置した場合に助成する。	200
増 健康・医療情報を活用した予防・保健事業（データヘルス事業）	市の特性を踏まえた、効果的・効率的な予防・保健事業を図るための実施計画を策定し、生活習慣病の予防などを通じて、医療費の削減を図る。	900
増 臨時福祉給付金給付事業	消費税率の引き上げの影響などを踏まえ、低所得者に対し給付措置を行う。	3,950
新 生活困窮者支援事業	生活困窮者からの相談に対応するため相談窓口などの拡充を図る。	612
増 障害者相談支援事業	障がい者の課題解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するため、福祉サービス利用者全員へ計画相談と合わせ一般相談の体制充実を図る。	2,485
増 子育て世帯臨時特例給付金給付事業	消費税率の引き上げの影響などを踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特例的な給付措置を行う。	2,853
増 少子化対策強化事業	少子化対策として、子どもの成長と子育てを地域全体で支援するため、各種事業を実施する。①地域における子育て相談体制強化事業②みらいのパパママスクール事業③子育て中の母親ネットワーク形成事業④子育て情報サイト更新事業⑤パパママスクール事業	238

2. 成長するよろこびと地域のつながりでこころの豊かさを育む「すその」

事業費総額 14億3,252万円

事務事業名	事業概要	事業費
増 幼児を対象とした外国文化ふれあい事業	保育園・幼稚園に外国語指導助手（ALT）を派遣し、挨拶や簡単な会話、歌、ゲームを楽しむことを通じて、幼少期から外国語や異文化に慣れ親しむ機会をつくる。	441
増 東小学校耐震・大規模改修事業	耐震補強工事とともに施設の老朽化対策として補強棟の大規模改修を行う。	16,508
増 「学びの森」運営事業	市の子どもに質の高い教育を提供していくために、「学びの森」を設置・運営する。「学びの森」では専門的な指導員を配置し、①教職員の研修体制の充実②学校と地域の連携教育の推進③児童生徒、保護者との教育相談を進める。	1,435
増 学力向上ボランティア事業	自主的な学習を希望する児童生徒の指導のために、放課後や夏休みなどに学力向上ボランティアを配置し、きめ細やかな学習支援体制をつくる。	84
増 ほんものとふれあう学習事業	児童・生徒が文化・芸術を鑑賞したり、外部講師（トップアスリート・芸術家など）の講演を聴いたり、ほんものとふれ合う機会を設定する。なお、平成27年度は、小学校などでアーティストの生演奏を聴く場を設ける「公共ホール音楽活性化（おんかつ）事業」も実施する。	273
新 市民体育館改修事業	耐震補強および施設改修工事を行う。（平成27～28年度）	38,304
新 運動公園陸上競技場改修事業	劣化した全天候型トラックなどの改修や備品の購入を行う。	7,250

3. 市民と行政が手を携えてつくる安心と活力のある「すその」

事業費総額 13億3,966万円

事務事業名	事業概要	事業費
増 市営墓地緑化事業	市民団体との協働により芝桜、葉ボタンなどを植栽し、市営墓地の緑化を推進する。	20
新 住民票等コンビニ交付事業	平成28年からマイナンバーカードを用いて、住民票などをコンビニエンスストアで取得できるサービスを提供するため、関連システムの構築などを行う。	650

事務事業名	事業概要	事業費
【少子化対策強化事業】婚活支援事業	平成 10 年から取り組んできた結婚相談事業を少子化対策として位置づけ、講座や婚活イベント事業を実施する。	125
新エネルギー機器等（防災・減災対応型）導入補助事業	地球温暖化防止対策と環境への負荷が少なく災害時には非常用電源としても利用可能な新エネルギー機器の購入費用を助成する。	2,055
防災体制整備事業	県の第 4 次被害想定に伴い防災計画を見直し、地震等災害対策基金を活用して実践的な防災訓練の実施、避難所や救護所用防災資機材の充実を図る。	8,054
増消防車両整備事業	消防車両整備計画に基づき、消防署の車両（救助工作車・化学消防車）の更新を行う。	19,630
新消防団県大会出場交付金	消防操法県大会に出場（12 年に 1 度出場）する西・富岡分団に対して交付金を交付する。	800
増消防救急無線デジタル化整備事業	消防通信体制の確保・迅速化を図るため、2 市 1 町（裾野市・三島市・長泉町）で共同運用する消防通信指令施設整備に併せて消防救急無線を整備する。	7,876

4. 豊かな自然と暮らしやすさが調和した「すその」

事業費総額 24億9,663万円

事務事業名	事業概要	事業費
裾野駅バリアフリー化整備事業	誰もが安心安全に裾野駅を利用するため、駅構内にエレベーターなどを整備しバリアフリー化を図るための工事に対して助成する。工事：H27～28 年度	3,560
市都市計画マスタープラン策定事業	長期的な都市づくりの方針を新たに定めるため、区域区分や用途地域の見直しも視野にいれ、計画を策定する。	745
宅地分譲促進事業	市街化区域内の未利用地の優良宅地化を促進するため、基準を満たした宅地分譲事業に対して助成する。	1,000
(仮称) 神山深良線整備事業	朝夕の渋滞解消のため、深良地先の市道 1-4 号線（農免道路）と御殿場市神山地先間を結ぶ道路を御殿場市と連携して整備し、交通の円滑化を図る。	3,500
東西地区（市街化区域）道路整備計画に基づく道路整備事業	東西地区内の市街化の促進、緊急車両の通行路確保などを行うため、道路整備計画に基づく道路整備を行う。	3,000
市道 1-26 号線整備事業	都市計画街路平松深良線整備に伴う通過車両の生活道路への流入を防ぐため、平松深良線（公文名工区）の終点部と市道 1-4 号線（農免道路）間を整備する。	7,610
都市計画街路平松深良線整備事業	市内の幹線道路を整備するため、平松深良線のうち市民体育館前の通りから千福公文名線、佐野茶畑線から駅東通り間を整備する。	23,113

5. 今ある魅力と資源を再発見し、未来へつなげる「すその」

事業費総額 1億8,346万円

事務事業名	事業概要	事業費
企業立地促進事業	企業の誘致と立地維持を図るため、事業用地取得費、建物機械設備取得費などに対し助成する。	10,700
中小企業支援事業	経営革新、技術開発などに取り組む中小企業や起業を支援するため、利子補給や補助金により助成する。	325
住宅建設等促進事業	定住人口の増加と地域経済の振興を図るため、住宅の新築などに対して助成する。新築50万円×25戸・耐震補強・リフォーム 20万円×55戸	2,500
地域農業担い手支援事業	将来の農業の担い手を確保するため、農業用機械・施設導入経費や販路拡大に向けた展示会の出展経費などに対して助成する。	180
パノラマロード観光振興推進事業	美しい富士山が見えるパノラマロード「遊花の里」で、市民協働により季節の花を利用した花畑を整備し、観光イベントなどを開催する。	290

6. 健全な行政をみんなが実感できる市民と未来に開かれた「すその」

事業費総額 24億1,252万円

事務事業名	事業概要	事業費
増シティプロモーション推進事業	市の魅力を創出し、ブランド力や認知度のアップを図るとともに、県内外へ戦略的な情報発信を行うため、市マスコットキャラクター“すそのん”の活用やフィルムコミッションなどの充実を図る。	648
市総合計画等策定事業・国土利用計画改定事業	第 4 次市総合計画後期基本計画策定と第 3 次国土利用計画裾野市計画改定を行う。	620
増社会保障・税共通番号（マイナンバー）制度導入関連事業	社会保障・税に関する共通番号制度導入に対応するため、住民基本台帳システム及び関連システムを改修する。	4,766
増統計調査事業	統計法に基づく指定統計と国勢調査を実施する。	2,234
新市民課窓口委託事業	住民票交付などの市民サービスの向上を図るため、4 月から窓口業務を外部委託する。	2,343
新斎場整備基本計画策定事業	現斎場は築 38 年が経過し、施設の老朽化が著しく更新が必要であるため、施設の規模、概算事業費等について、長泉町と連携して基本構想を策定する。	540
新消防広域化推進事業	消防体制の強化を図るため、2 市 1 町（裾野市・三島市・長泉町）で共同運用する消防指令施設の運用（平成 27 年 10 月～）と広域化協議会の経費を負担する。	572